

学校法人 八洲学園 八洲学園高等学校

スクール・ミッション

～八洲学園高等学校の社会的役割～

教育理念

すべての人が学ぶことの喜びと楽しさを知ることのできる場所であること

八洲（やしま）とは、古事記にある日本の呼称のひとつですが、多くの島からなる国という意味でもあります。八洲学園は開学当初から、様々な年齢、様々な環境や状況の生徒さんを数多く受け入れてきた教育機関です。学園の名称である八洲（やしま）とは、今も昔も当学園の「すべての人に学ぶことの喜びや楽しさを知ってもらい、人生をより豊かにし、幸せになってもらいたい」という不変の想いの証でもあります。

・地域社会との連携

八洲学園高等学校は、1992年大阪府知事より大阪府堺市で認可を受けた通信制高等学校ですが、その後、神奈川県横浜市、および大阪府大阪市でも分校の認可を受け、大阪府以外にも、兵庫県、京都府、奈良県、和歌山県、滋賀県、三重県、神奈川県、東京都、埼玉県、千葉県、静岡県のご合計12都府県の地域から通学を頂ける広域制通信制高等学校として教育活動を行い、数多くの卒業生が卒業後、社会で活躍をされています。

所管の大阪府のご指導、監督の下、13都府県の学事課、教育委員会・教育事業所・福祉事業所の他、矯正管区など様々な関係機関、並びに地域社会とは密に連携を取り、様々な事情を抱える生徒さんに対し、柔軟に各々に適した教育・指導を行っています。

また、八洲学園高等学校に在籍する生徒さんだけでなく、例えば在籍中の中学校・小学校で不登校傾向にある子どもさん達の安心で安全な「居場所」として教室開放を行い、学びや遊びを通して現状に悩んでおられる子どもさんの登校のきっかけなど学びの一助になる為の活動を行っています。

また、保護者の皆さんも日々の子育ての中で様々な悩みを持っているケースが多く見受けられるため、八洲学園高等学校は、スクールカウンセラーによるカウンセリングを、生徒さんだけではなく保護者の皆さんにも開放しています。子どもたちが安心・安全に、そして喜びと楽しみをもって教育を受けるためには、学校や地域社会だけでなくご家庭・保護者の皆さんの協力は必要不可欠です。八洲学園高等学校は保護者の皆さんにも気軽に利用して頂ける教育施設です。

八洲学園高等学校スクール・ポリシー

Ⅰ、グラデュエーション・ポリシー

～八洲学園高等学校の育成を目指す資質・能力に関する方針～

教育目的

社会への適応力を身につける

生きる力を育む

高校生活とは勉強だけではありません。目の前に来ている自立の時を見据え、今までの自分自身、これからの自分自身をしっかりと受け止め、自己肯定し、自分を認め、他人を認め、そして他人からも認められ、ゆっくりと大切に自我を育む期間でなければなりません。八洲学園高等学校では、高校在学中に、それぞれの生徒さんの特長や優位な特性を伸ばし、コミュニケーション能力を中心に卒業後の社会で適応できる力を身につけることを念頭に教育を行います。

また、八洲学園高等学校は、座学での勉強だけでなく、体験学習や経験を大切にし、実体験の中から得られる経験こそが、その後の人生にとってかけがえのないものになると信じています。通信制だからできないではなく、通信制だからこそできる、経験できる、体験できる教育内容を構築しています。

卒業後に迎える「自立」に向けて、生きる力を身につけ、社会で活躍できる生徒を輩出することが八洲学園高等学校の大きな目的です。

八洲学園高等学校 組織目的

働く教職員を大切にする組織

強い力を持つ組織とは、働く教職員が退職しない組織、退職させない組織です。

人が紡ぐ力こそ組織を圧倒的に強くします。

八洲学園高等学校の生徒さんに八洲学園高等学校の教育目的を達し、達し続ける為には、教職員一人一人の力が不可欠です。八洲学園高等学校は労働法規を遵守し、働く教職員が健康で幸せな生活が送れるように労働環境を適切に整えながら組織運営を行います。

また、教職員は常に新しい出来事や物事に対する興味関心を忘れずに、日々の自己研鑽に取り組み、学校は教職員の健康維持と研究の為の機会を設けます。

生徒さんだけでなく、働く教職員にとっても学ぶことの喜びと楽しさを感じてもらえる組織になるように、八洲学園高等学校は働く教職員を大切にします。

2、カリキュラム・ポリシー

～八洲学園高等学校の教育課程の編成及び実施に関する方針～

設置課程

通信制・単位制・普通科

八洲学園高等学校は、通信制・単位制・普通科の課程を設置します。教育課程および各教科・科目の年間実施計画は、別で定める「通信教育実施計画」に記載します。

教育課程内の全ての教科・科目については、学習指導要領で定められている教育目的・内容・項目を遵守し、八洲学園高等学校で実施します。

八洲学園高等学校は、様々な環境や状況の方が在籍している為、学習の進捗状況も様々です。その中で可能な限り生徒さん一人一人の学習進捗度や理解度に応じて、学習教材や中学校や小学校の学習内容の振り返りも行うように、面接指導や添削指導内容を設定します。

学校設定教科・科目

「教養」

八洲学園高等学校では、可能な限り生徒さん一人一人の学習進捗度や理解度に応じて学習を進めて頂く為に、中学校の学習内容の学び直しも含めた学習構成の「教養」教科・科目を学校設定教科・科目として開講しています。

技能教育教科科目（技能連携生用）

技能連携制度とは、学校教育法第55条にもとづいて、高等学校の通信制または定時制の課程に在学する生徒さんが、都道府県教育委員会の指定する技能教育のための施設・教育機関（指定技能教育施設）で教育を受ける場合、その施設で受けた学習を高等学校の教科の一部の履修と見なすことができる制度です。

※この指定技能教育施設のことを技能連携校と言います。

八洲学園高等学校は、別で定める学則に記載の指定技能教育施設と技能連携を結んでいます。この指定技能教育施設で学習する技能教育は、「商業・実務」、「家政・調理」※（服飾・保育・調理・美容・理容）、「総合」※（情報・体育・英語・動物）の分野を高等学校の教科の一部の履修として見なしています。

3、アドミッション・ポリシー

～八洲学園高等学校の入学受入れに関する方針～

八洲学園高等学校では、【学びたいという想い】を持っている全ての方を入学生として広く受け入れをいたします。

入学資格

八洲学園高等学校に入学する為には、以下の資格が必要です。

- 1、中学校卒業者又は同等以上の学力があると認められた者
- 2、既に他の高等学校で高等学校卒業資格を有していない者

入学に際し、八洲学園高等学校の学生に求めること

- 1、自分にも他人にも優しさと思いやりの気持ちを持てる人間になること
- 2、自分らしさを見つけ、自分自身の豊かで幸せな人生を目指す人間になること
- 3、学ぶことの楽しさを知り、未知のでき事や物事に興味と感心を忘れない人間になること
- 4、全ての人に感謝の気持ちを持ち、その気持ちを表現できる人間になること

八洲学園高等学校では高校生が修得すべき教科・科目などの学習は当然大切にしています。しかし、教科・科目の学習と同等に大切にしていることは、グラデュエーション・ポリシーにあるように、卒業後、社会に出た際に生きる力を得てもらう為に、人と人とのコミュニケーション能力をそれぞれの個性に応じた形で身につけてもらうことと考えています。

入学試験

八洲学園高等学校は、入学に際し入学希望者の現状の学力を問う筆記試験は実施しません。

ただし、入学にあたり八洲学園高等学校のスクール・ポリシーや通信教育実施計画などをご理解頂き、また入学にあたって何か不安な気持ちや疑問点が無いかなどを面談等によって事前に確認をさせていただきます。

八洲学園高等学校は、何よりも入学生の【学びたいという想い】を尊重いたします。

スクール・ミッションおよびスクール・ポリシー決定までの経緯

2021年6月9日 校長が初案を策定し全教職員に通知

2021年6月9日～6月24日まで意見集約および意見の反映を行う

2021年6月25日（関西）、7月1日（関東）において、スクール・ミッションおよびスクール・ポリシーの検討委員会を開催し、6月24日までに意見集約された内容を反映した校長から提案されたスクール・ミッションおよびスクール・ポリシーについて、参加者全員から異議無く承認された。

スクール・ミッションおよびスクール・ポリシーの検討委員会参加者：常勤教職員全員

※オンライン会議で実施

2021年8月1日施行

2022年4月職員会議においてスクール・ミッションおよびスクール・ポリシーの検討委員会を開催

2023年4月職員会議においてスクール・ミッションおよびスクール・ポリシーの検討委員会を開催

2024年4月職員会議においてスクール・ミッションおよびスクール・ポリシーの検討委員会を開催

2025年4月職員会議においてスクール・ミッションおよびスクール・ポリシーの検討委員会を開催